



平成20年7月 福島民報社広告局

◆入稿は掲載日の3日前(弊社カラープルーフ出力が不要の場合)

カラー広告のデータ入稿は、データ検証、不具合による再入稿などを考慮し、掲載日の3日 前本社着といたします。(但し弊社カラープルーフ出力が不要の場合)

ガイドラインでは、入稿データの制作上の注意点をまとめました。トラブルを少なくし、スムーズなデータの受け渡しができるようにするものです。ガイドラインを参考に、原稿制作をお願いいたします。

データ原稿は修正することが可能ですが、新聞社側で修正することは、制作者の意図と 異なる結果を招く危険があります。従って当社では、完全原稿での入稿を原則とし、修正は 行いません。

◆福島民報社のカラープルーフが利用できます

色見本については、平台校正刷り、インクジェット・レーザーカラープリンタ出力紙を添付していただきます。なお、福島民報社には、日本新聞協会が策定したジャパンカラー(NSAC)のプロファイルを搭載し、印刷仕上がりとほぼ一致したカラープルーフが出力できる「HP-T1100」があります。掲載日の4日前にデータを持ち込んでいただいたき、翌日にカラープルーフ2枚を提供いたします。カラープルーフを参考にしてデータ修正後、掲載日の2日前まで本社入稿をお願いいたします。

◆カラー広告におけるポジフィルム入稿の廃止

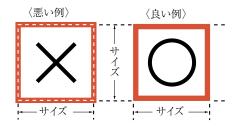
また、従来ポジフィルムで入稿していただいておりました一部のカラー広告は、弊社の新聞製作システムの変更により、入稿が出来なくなりました。よって広告の入稿形態はカラー・モノクロ問わずデータのみとなります。

※県外の広告主、広告代理店の方は、営業担当までお問い合わせください。

INDEX

基本的な注意事項	1.2
Adobe Illustratorでの制作	3.4.5
Adobe Photoshopでの制作	6.7
原稿制作サイズ表	8
使用可能フォント	9
データ入稿締切と管理	10
データ送稿	11.12
広告データ入稿票	13

●囲み罫

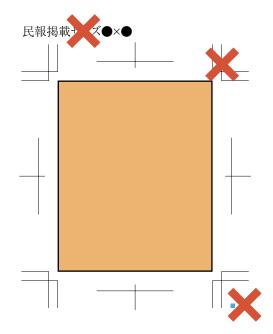


●余白を必要とする広告



当社規定サイズのアタリ枠(塗りなし、 線なし)の枠を置かないと拡大されてし まう

●トンボや孤立点など、不要な オブジェクトの削除



制作環境(Macintoshを使用)

	Mac OS7.5~9.2.2	Mac OS X (~10.5.7)
Adobe Illustrator	5.0~10.0.3	CS3₹
Adobe Photoshop	4.0~7.0.x	Coste

Illustrator 7.0 と 7.0.1 はそれぞれ不具合があるため使用できません。また Illustrator 8.0、9.0 にも不具合があり、制作されたデータが正常に処理出来ない場合があります。 $8.0 \rightarrow 8.0 1$ 、 $9.0 \rightarrow 9.0.2$ へのアップデートをお薦めします。アップデータはアドビシステムズ社の HPからダウンロードすることができます。

囲み罫

囲み罫の基準線から外側に出た部分は、原稿サイズよりも大きくなります。例えば線幅1ミリの枠罫を巻いた場合であれば、基準値から内側に0.5ミリ・外側に0.5ミリに配置されます。このため枠罫を巻く場合は太さの分を差し引いて下さい。

罫線の太さ

罫線をまく場合は必ず線幅を指定してください。線幅の指定がなく塗りの指定が入っているものは、低解像度プリンターで確認できてもデータ送信の際には再現されず印刷されない場合があります。(線幅のポイント数は0.2pt以上でお願いします)

余白を必要とする広告

弊社システムの原稿データ抽出設定は、上下左右それぞれ一番外側にあるオブジェクトを基準としています。このため、余白を必要とする広告の場合は規定サイズのアタリ枠(塗りなし、線なし)を配置する必要があります。

トンボや孤立点など、不要なオブジェクトの削除

トンボや注釈、日付など不要なオブジェクトは削除ください。ドキュメントサイズ、仕上りサイズの外に孤立点を含めた不要なオブジェクト、文字やアンカーポイントが残っていますと、当社でのデータ処理時にそれらも原稿の一部として含んでしまい、出力イメージが異なる原因になります。また、製作物によってはガイドラインなどを多用する場合があると思いますが、データ入稿時はガイドラインを全て削除してください。

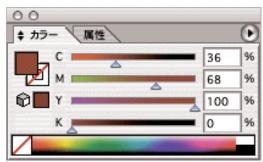
ブレンド及びブラシ

ブレンド及びブラシを使用する場合、出力エラーを予防するため下記の方法で処理してください。

ブレンドの場合: 分割・拡張

ブラシの場合:アピアランスを分割

●色の指定



カラーの指定は「CMYKモード」を、モノクロの場合は「グレースケールモード」を使う。

●オーバープリント/なし

スミ文字のせ

印刷の際、版ズレが発生すると白地が出てしまう

●オーバープリント/あり

スミ文字のせ

印刷の際、版ズレが発生しても墨のせで印刷されるため 白地が出ない

スミ文字載せ

正常な白抜き文字



文字にオーバープリントの属性が残っていることを知らず に白抜きを適用した場合、白抜きが反映されず印刷され てしまう

色指定

カラー広告の色指定はCMYK、モノクロ広告の場合はグレースケールモードを使用して下さい。RGBでの指定は不可です。また、CMYKで指定する場合、最大シャドウ部の総インク量が250%を超えないようにしてください。新聞印刷の場合、総インク量が250%を超えるあたりからトラッピング不良が起き、指定された色を正確に再現できなくなることがあります。(弊社UCR=250%)

オーバープリント

カラー地の上にスミ100%の文字、及びオブジェクトがのる場合、印刷の際の版ズレを目立たなくするための措置としてオーバープリントオプションがあります。

在版データを使用しての作業のなかでオーバープリントを適用する場合十分な注意が必要です。一旦(フィルタメニュー→カラー→オーバープリントブラックからオーバープリントの削除)を適用し、その後あらためてオーバープリントを適用して下さい。(誤ってオーバープリントの属性が残ったままの文字・オブジェクトに白抜きを適用しても白抜きは反映されずバックの色が出てしまいます)

単色原稿(スポットカラー)

弊社輪転機は従来の特色(スポットカラー)印刷ができません。CMYKモデルを使用し、特色の近似色を作成して下さい。

フォント

フォントに関するトラブルを回避するためには、すべてのフォントをアウトライン化することが現在もっとも安全な方法とされています。この原則に基づき当社のガイドラインにおいても、『フォントはすべてアウトライン化』を原則とさせて頂きます。しかしながら使用されるフォントのタイプによってはアウトライン化が出来ないフォントもあります。このような場合は当社所有フォントの範囲内での制作をお願いいたします。(弊社使用可能フォント一覧P-9を参照)

ファイルの互換性

アプリケーションがバージョンアップすると、新機能の追加や仕様の変更が行われるため、データの互換性について完全に保証されません。このためデータ作成開始から完成まで同一バージョンで作業・保存するのが原則です。

データ形式

送稿用データの保存形式は「Illustrator EPS」で保存し、拡張子も付けて下さい。アプリケーションのネイティブ形式では送信できません。

ウィルスチェック

コンピュータウィルスはデータの破壊をはじめ、システムに多大な損害を与えることがあります。市販のアンチウィルスソフトなどで定期的に制作環境をチェックしてください。

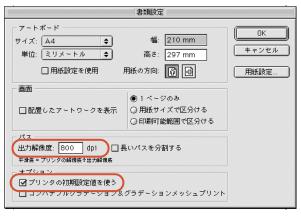
Adobe Illustratorでの制作

●カラーモード



カラーモードは「CMYKカラー」を使用する OSX用 Adobe Illustrator(Ver 10.0.3)

●書類設定



Adobe Illustrator (Ver 8.0.1)



OSX用 Adobe Illustrator (Ver 10.0.3)

書類のカラーモード

Adobe Illustrator 9以降から、書類のカラーモードが選択できます。必ず「CMYKカラー」を使用して下さい。

サイズ

原稿サイズについては、8ページの「原稿制作サイズ」をご参照下さい。 原稿サイズ外に不要なオブジェクトがないよう注意して下さい。配置画 像がサイズ外にはみ出す場合は必ずマスク処理をして下さい。

※Adobe Photoshopのクリッピングパスを使用しても、余白部分が広告サイズ外には み出すと、その部分が原稿サイズとして認識されてしまいます。

Illustratorの書類設定

〈パス〉

出力解像度を低く設定すると、平滑度(プリンタの解像度÷出力解像 度)が高くなることによりアウトラインを含むパスの曲線再現率が低下 します。通常はデフォルト(800dpi)のままにして下さい。

〈オプション〉

「プリンタの初期設定値を使う」をチェックしてください。チェックしておかないとプリンタ出力で簡略化(低解像度出力)されることがあります。

Adobe CSを使う場合

Adobe Illustrator CSからテキストエンジンが刷新され、従来のバージョンとの互換性をとることが困難になりました。古いバージョンで作成したデータを流用する場合は注意が必要です。

Adobe Illustratorでの制作

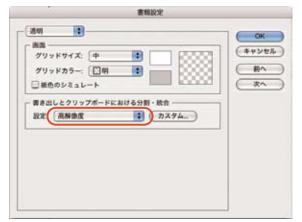
●透明を分割する際の設定





Adobe Illustrator (Ver 9.0.2)





Adobe Illustrator CS (Ver 11.0.1)

Ver.9以降の新機能

Adobe Illustrator9からの新機能となる透明機能、ライブ機能を使用したファイルを正常に再現するには次の3つの操作をするか、透明オブジェクトをラスタライズする必要があります。(但し、バージョンにより操作方法が異なります)

操作1

透明効果の一部として配置されるEPS・TIFF画像は、リンクするのではなく、必ず埋め込む。

操作2

透明部分を分割する。(分割時の変数は左記ダイアログボックスを参照)

操作3

書類設定の透明メニューより「プリント・データ書き出し」スライダを「高画質/低速」 にする。

ラスタライズ

透明オブジェクトをラスタライズするには、透明オブジェクトを選択し、「オブジェクトメニュー」より「ラスタライズ」を選択する。解像度は「高解像度(300~400dpi)」にする。

Adobe Illustratorでの制作

●EPS保存



Adobe Illustrator (Ver 8.0.1)



Adobe Illustrator (Ver 9.0.2)



Adobe Illustrator CS(Ver 11.0.1)

Adobe Illustratorの「EPS保存」

完成データの保存形式は、「Illustrator EPS」で保存し拡張子「.eps」を入れてください。尚、複数のレイヤー情報がある場合はレイヤーの統合を行ってください。

〈互換性〉

必ず制作時に使用したIllustratorのバージョンで保存してください。

〈オプション〉

配置した画像を含む:

画像を配置している場合はチェックを入れてください。アートワークにリンクされている画像が含まれた状態で保存されます。チェックボックスがグレーになっていてチェックできない場合はこのままで構いません。

サムネールを作成:

チェックを入れてください。

CMYKポストスクリプト

チェックを外してください。

ポストスクリプトレベル:

Ver 8.0.1の場合はレベル3を、Ver 9.0.2、10.0.3、CS(Ver 11.0.1)の場合は3を選択して下さい。

〈プレビュー〉

Ver8.0.1の場合は1-bit(白黒) Macintoshか、8-bit(256色) Macintosh。 Ver9.0.2、CS(Ver11.0.1) の場合はMacintosh(白黒)かMacintosh(8-bitカラー)を選択してください。

Adobe Photoshopでの制作

●新聞広告に適した画像の設定数値

カラー画像

₹ - I	7,	CMYKモード
線	数	120 線
解 像	度	240 dpi
ファイル形式	式	EPS, TIFF

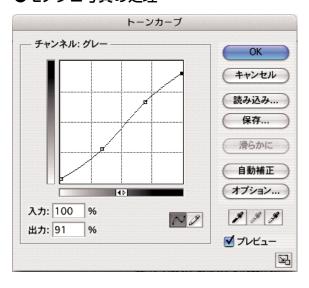
モノクロ画像

Ŧ	_	ド	グレースケールモード
線		数	100 線
解	像	度	200 dpi
ファ・	イルテ		EPS、TIFF

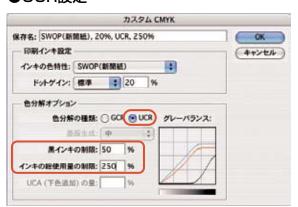
モノクロ2諧調(原寸)

解 像 度	1200 dpi
ファイル形式	1bit TIFF

●モノクロ写真の処理



●UCR設定



イメージモード

モノクロ写真はグレースケール。イラストやロゴ・マークなどの線画画像はモノクロ2階調(1bit TIFF)での貼り込みも可能ですが、モノクロ2値データは拡大・縮小を行うと画質が著しく劣化します。取り込んだ画像を元にアウトラインデータを作成し直したほうがデータ量が少なく、良好な品質が得られます。やむを得ずモノクロ2階調で使用する場合にはモアレ・欠け・つぶれに注意して下さい。

※既にアミ点のある原稿はスキャナーやデータ処理時の走査線解像度と干渉してモアレを発生することがあり、特に注意が必要です。

解像度

写真の解像度は原寸サイズで線数×2倍が基本とされています。弊社の出力線数はモノクロ・100線となっておりますので、200dpiが適正解像度と言えます。縮小で使用しても結構ですが、データ量を最小限に抑えるため極力原寸での貼り込みを推奨します。

また、イラストやロゴ・マークなどの線画画像を張り込む場合、出力解像度は1200 dpiなので原寸/1200dpiで貼り込んでください。

※適正解像度(出力線数の2倍)

モノクロ画像処理のポイント

モノクロ写真の品質安定のために、ハイライト部とシャドウ部にリミッターを設定することを推奨します。設定値はハイライト部で2から3%、シャドウ部で90から96%を目安にしてにしてください。リミッターの設定により、全くアミ点のない部分がなくなり、モノクロ写真として自然な仕上がりとなります。

※新聞印刷は一般商業印刷に比べ、ドットゲインが大きくなります。(特に中間調のドットゲインが大きくなる特性があります)写真はやや明るめに処理をすると良好な結果が得られます。

カラー画像・UCRの設定

カラー画像は必ずCMYKモードを使用し、インキの総使用量(CMYK各インキが最も多く重なっている部分の合計値)が250%を超えないようにして下さい。新聞印刷の場合、総インク量が250%を超えるあたりからトラッピング不良(インクの転移が悪くなる)を起こしやすくなり意図した色が再現できなくなることがあります。

Adobe Photoshopのカラー設定→詳細設定モードのチェック→作業スペース→カスタムCMYKによりUCR設定することを推奨します。手順は下記の通り。

- 1.「カラー設定」の「詳細モード」をチェック
- 2.「作業用スペース」の「CMYK」から「カスタムCMYK」を選択
- 3.「色分解オプション」の「UCR」をチェックしインキの制限量に数値を入れる
- ※UCRはRGB画像→CMYK画像変換時のみ適用されます。

Adobe Photoshopでの制作

●配置した画像のEPS保存



Adobe Photoshop Ver.6.0



Adobe Photoshop CS(Ver.8.0.1)

●配置した画像のTIFF保存



Adobe Photoshop CS(Ver.8.0.1)

Photoshop EPS又はTIFFでの保存

完成データの保存形式は、「Photoshop EPS」又は「Photoshop TIFF」で保存してください。作業中のレイヤー情報を残しておきたい場合は、別名で保存後EPS 又はTIFFにしてください。

Photoshop 6.0の場合 〈EPSオプション〉

プレビュー:

Macintosh 8bit/pixelsにする。

エンコーディング:

バイナリにする。

ハーフトーンスクリーン線数を含める:

EPSの場合、線数及びスクリーン角度などの情報を指定することも可能。

Photoshop CSの場合 〈EPSオプション〉

エンコーディング:

ASCII85にする。

エンコーディング以外はPhotoshop6.0と同様

バージョンに関係なく

トランスファ関数を含める、ポストスクリプトカラーマネジメント、画像補間方式上記3項目はチェックをしない。

〈TIFFオプション〉

画像圧縮:

「なし」にチェック。

バイト順序:

Macintoshにチェック。

データ保存の際の注意

データ保存の際にカラープロファイルが埋め込まれていると写真の色味などが変わってしまう危険があります。カラープロファイルの埋め込みはしないでください。

ブランケット版

天地サイズ		
1段	32mm	
2段	66mm	
3段	100mm	
4段	135mm	
5段	169mm	
6段	204mm	
7段	238mm	
8段	273mm	
9段	307mm	
10段	342mm	
11段	376mm	
12段	411mm	
13段	445mm	
14段	480mm	
15段	514mm	

左右サイズ		
1/8	46mm	
1/6	61mm	
1/4	92mm	
1/3	124mm	
1/2	188mm	
通し	380mm	
ラップ 2連版	786mm	

タブロイド版

天地サイズ		
1段	32mm	
2段	66mm	
3段	100mm	
4段	135mm	
5段	169mm	
6段	204mm	
7段	238mm	
8段	273mm	
9段	307mm	
10段	342mm	
11段 <a>8 376mm		

左右サイズ			
1/4	60mm		
1/3	80mm		
1/2	122mm		
通し	247mm		
ラップ 2連版	517mm		

◆ 新聞枠517mm×385mm)の中に 全面広告が入る場合の天地寸法。

※15段1/2=型514mm×若174mm (左右は実質1/2より小さくなっています)

【モリサワフォント14書体】 [CID互換OCFフォント]

リュウミンL-KL	確かな情報	福島民報社
リュウミンM-KL	確かな情報	福島民報社
新 ゴ L	確かな情報	福島民報社
新 ゴ R	確かな情報	福島民報社
新 ゴ M	確かな情報	福島民報社
新 ゴ B	確かな情報	福島民報社
新ゴH	確かな情報	福島民報社
新 ゴ U	確かな情報	福島民報社
じゅん101	確かな情報	福島民報社
中ゴシックBBB	確かな情報	福島民報社
太ゴB101	確かな情報	福島民報社
太ミンA101	確かな情報	福島民報社
見出ミンMA31	確かな情報	福島民報社
見出ゴMB31	確かな情報	福島民報社

【Biblos外字】

Biblos Font外字セット1	リュウミンL、中ゴシックBBB 記号フォント
Biblos Font外字セット2	リュウミンL、中ゴシックBBB 漢字フォント
Biblos Font外字セット3	太ミンA101、太ゴB101、じゅん101 記号フォント
Biblos Font外字セット4	見出ミンMA31、見出ゴMB31 記号フォント
Biblos Font外字セット5	新ゴL、新ゴM、新ゴB、新ゴU 記号フォント
Biblos Font外字セット6	リュウミンM 記号フォント
Biblos Font外字セット8	新ゴR 記号フォント
Biblos Font外字セット10	太ミンA101、太ゴB101、じゅん101 漢字フォント
Biblos Font外字セット14	見出ミンMA31、見出ゴMB31 漢字フォント
Biblos Font外字セット15	新ゴL、新ゴM、新ゴB、新ゴU 漢字フォント
Biblos Font外字セット16	リュウミンM 漢字フォント
Biblos Font外字セット18	新ゴR 漢字フォント

データ入稿締切と管理

朝刊

本紙内広告〈フルカラー〉の場合:掲載日3日前本社着(午前10時迄) / ペモノクロ〉の場合:掲載日2日前本社着(午前10時迄)

(間に休日が入る場合はその日数を加算)

別刷り(ブランケット及びタブロイド版)

別刷り〈フルカラー〉の場合:降版日3日前本社着(午前10時迄) 《モノクロ〉の場合:降版日2日前本社着(午前10時迄)

(間に休日が入る場合はその日数を加算)

情報ナビ・Time(タブロイド版)

基本的な降版日は毎週土曜日となっています。このためモノクロ原稿の締め切りは前の週の木曜日、フルカラーは水曜日本社着とさせていただきます。尚、休・祝日などの関係で降版日が変更になる場合があります。詳しくは担当営業マンにご確認下さい。

データの在版管理

入稿した広告データの在版管理は弊社では行いません。MO等は返却致しますので出稿元の広告取扱店でそれぞれ管理して下さい。再掲載を希望される場合はデータを再入稿していただくことになります。

入稿ファイル

1つのメディアに対し広告データは1件を原則とします。但し、同一企画内に入る広告の場合はこの限りではありません。混乱を避けるため、同一広告内のデータは一つのフォルダにまとめて保存してください。不要なデータは当社作業時に混乱の元になりますので消去して下さい。また、データは圧縮しないでください。

ファイル名の付け方

掲載日・広告主が判るようにファイル名を付けてください。Illustratorファイル名には必ず拡張子(.eps)を付けてください。 例)051120〇〇〇〇.eps

データ入稿伝票の記入

データ入稿時のトラブルを最小限に抑えるため、必要事項を記入の上、データ入稿票をメディアに添付してください。(13ページ参照)

入稿可能なメディア

- ·Macintoshフォーマット-3.5インチMOディスク(640MBまで)
- ・Windowsフォーマット-3.5インチMOディスク(230MBまで)
- ·CD-R(Mac OS標準かMac OS拡張フォーマット)
- ・3.5インチフロッピーディスク

念校ゲラの添付

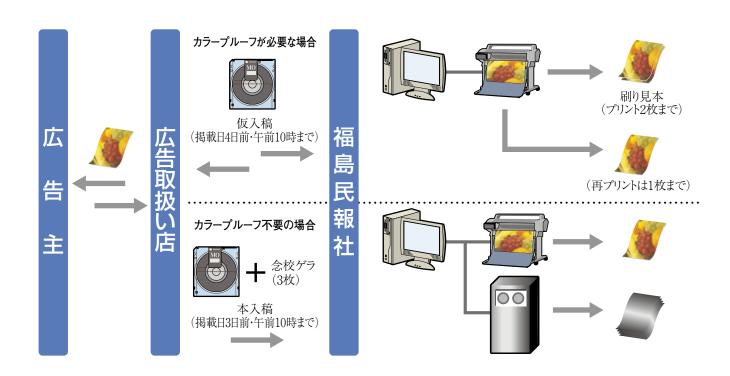
モノクロ広告:原寸大の最終出力紙を2枚添付してください。

カラー広告:インクジェット又はカラーレーザープリンターから出力したもの3枚添付してください。

新聞用Japan Color(NSAC)調整済みプリンターを データ入稿刷り見本としてご利用下さい。

弊社プリンターをご利用いただく場合は、福島民報本社(掲載日4日前午前10時)までデータを持ち込んでいただく必要があります。

刷り見本の初回サービスプリント枚数は2枚まで。出力時の色味に問題があり色補正を行った場合、再入稿・再出力も可能ですが、その場合のプリント枚数は1枚までとなります。最初から色味に問題がない場合は、掲載日3日前までに実データ+念校ゲラ3枚を入稿していただきます。 ※県外の広告主、広告代理店の方は、営業担当までお問い合わせください。



広告データ入稿票

□にチェックを入れて下さい

福島民報社 広告データ入稿票

代理店名: 載日 掲 年 月 В 電話番号: 広告主名 担当者名: 携帯電話: 広告サイズ 段 cm 制作会社名: 西暦下2桁 月 日 電話番号: ファイル名(例): 051020〇〇〇 eps 刊 別 □朝 刊(ブランケット) □タブロイド 別 種 □モノクロ □カラー □着色 使用アプリケーション Illustrater·······(□5.5以下 □8.0.1 □9.0.2 □10.0.3 □CS1 □CS2 □CS3) Photoshop······ (□4.0以下 □5.0 □5.5 □6.0 □7.0 □CS1 □CS2 □CS3) □OCF □CID 使用フォント □リュウミンL-KL □リュウミンM-KL □新ゴM □太ミンA101 □見出ゴMB31 □新ゴB □中ゴBBB □見出ミンMA31 □新ゴH □太ゴB101 □新ゴU □新ゴL □じゅん101 □新ゴR チェック項目 □IIIustraterファイルのEPS保存と拡張子(.eps) □フォントのアウトライン化 □フルカラー広告(総インク量は250%以内か) □レイヤーの統合 □フルカラー広告(写真及びファイルはCMYK □不要なガイドラインの削除 モードになっているか) □透明部分の分割 □着色広告(特色=CMYKの掛け合わせになって □サイズの確認 いるか) □ウィルスチェック □データ保存の際、プロファイルを埋め込んでい ないか □広告枠よりはみ出した写真のマスク処理 □原稿周りの不要な孤立点削除